

教育資料利用のための教員の著作権・ 個人情報保護の継続調査

横山隆光

岐阜女子大学 文化創造学部
(平成27年11月20日受理)

Teachers of Copyright and Personal Information Protection of Continued Research for Educational Materials Available

Faculty of Cultural Development,
Gifu Women's University, 80 Taromaru, Gifu Japan (〒501-2592)

YOKOYAMA Takamitsu

(Received November 20, 2015)

要 旨

教育資料利用の際に必要なとされる個人情報保護と著作権への理解について、小中学校教員を対象とした調査を継続している。継続調査から学校現場で起こりうる個人情報保護および著作権に係る事例の中には、適切な対処のための知識を有している割合が低いものがあることがわかった。また、小学校と中学校教員、年代間で有意な差がある事例があることなども明らかになった。職員会等や研修で取り上げた事例の正答率は有意に高くなっており、継続した研修と研修機会確保の必要性が示唆された。

<キーワード> 個人情報保護, 著作権, ガイドライン, 小中学校, 実態調査

1. はじめに

教員には学校での教育資料の利活用の能力が必要とされ、そのひとつが著作権や個人情報保護等の法令やガイドライン⁽¹⁾の知識を有していることである。平成24年度の小中高等学校教員のICT活用指導力「D：情報モラルなどを指導する能力」は74.8%⁽²⁾になった。多くの教員が情報モラルに係る知識を有し、指導できるようになってきた。しかし、情報モラルに係る法令は頻繁に改正されている。著作権法は平成24年10月に違法ダウンロード

の刑事罰化、「写り込み」等に係る規定の整備が行われた。平成27年1月には、電子書籍に対応した出版権の整備が行われた。また、平成24年3月には文部科学省所管事業分野における個人情報保護に関するガイドライン⁽³⁾で、個人情報の取扱いに関する共通原則が定められた。度重なる法改正や新たな手口による情報漏洩等に適切に対応するための教員研修の効果⁽⁴⁾が十分にあがっているとは言えず、小中学校の教員の実態を継続して調査する必要性が指摘⁽⁵⁾されている。筆者は、2010年度より個人情報や著作権の取り扱いについ

表1 校種・性別・年代別割合

		2015年7月	2014年7月	2013年7月	2011年7月	2010年7月
有効回答数		153名	124名	178名	133名	140名
校種	小学校	94名 (61%)	77名 (62%)	97名 (69%)	96名 (73%)	97名 (69%)
	中学校	59名 (39%)	47名 (38%)	43名 (31%)	36名 (27%)	43名 (31%)
性別	男性	73名 (48%)	60名 (48%)	59名 (42%)	53名 (40%)	59名 (42%)
	女性	80名 (52%)	64名 (52%)	81名 (58%)	80名 (60%)	81名 (58%)
年代別割合	20代	18%	20%	19%	16%	17%
	30代	13%	11%	10%	14%	14%
	40代	22%	23%	24%	32%	33%
	50代	47%	46%	47%	38%	36%

ての実態調査を継続しており、その結果を報告する。

2. 調査について

調査は、表1に示すとおり、2010～2011年にはA町の全小中学校教員に対して、2013～2015年にはB町の全小中学校教員に対して実施した。質問は日本教育情報学会調査(2010.横山)を用いた。質問4～11は個人情報保護に関するもの、質問15～35は著作権に関するものである。1：知っている 2：知らないの2件法で回答を求めた。

3. 調査結果より

(1) 個人情報保護についての年比較

個人情報保護の調査結果を表2に示す。2015年を2014年と比べると、全ての質問項目で有意な変化は見られなかった。「4：個人情報保護法は、氏名、生年月日のように、個人を特定できる情報を取扱う時のルールを定めたものであり、他人や社会に知られたくない私生活に関する情報であるプライバシーすべてを守るものではないこと」と「6：カーナビゲーションシステムに、児童生徒の氏名

や電話番号を入力すると、個人情報が登録されたこと」を知っている教員の割合は、2013より2014が有意に高くなっていた。毎年、夏休みを中心に情報モラルの研修を行っている。しかし、「6：カーナビゲーションシステムに、児童生徒の氏名や電話番号を入力すると、個人情報が登録されたこと」は知っている教員が65%と低いにもかかわらず高くなっていなかった。「5：一般的には、電話番号だけでは個人情報に該当しないことを知っていますか。」「11：世帯数500件の学校で、保護者氏名・住所・電話番号・メールアドレスを保護者から集め、第三者に提供して緊急メールなどの情報発信するとき、万が一情報が流出した場合、学校が罰せられることを知っていますか。」も、知っている教員の割合が低いにもかかわらず、高くなっていなかった。夏休みの情報モラルに係る研修の内容は多岐にわたり、法令を扱う時間は限られているため、知っている教員が少ない内容に焦点を絞って実施する必要があることが分かる。

(2) 著作権についての年比較

著作権の調査結果を表3に示す。2015年を2014年と比べると、全ての質問項目で有意

表2 個人情報保護（「知っている」と回答した割合 年比較 t検定）

質 問	年 度	2010	2011	2013	2014	2015
		140人	133人	178人	124人	153人
4	個人情報保護法は、氏名、生年月日のように、個人を特定できる情報を取扱う時のルールを定めたものであり、他人や社会に知られたくない私生活に関する情報である「プライバシー」すべてを守るものではないことを知っていますか。	70.0%	72.2%	70.2%	* < 81.5%	81.0%
5	一般的には、電話番号だけでは個人情報に該当しないことを知っていますか。	26.4%	* < 40.6%	40.4%	37.1%	37.3%
6	カーナビゲーションシステムに、児童生徒の氏名や電話番号を入力すると、個人情報が登録されたことになることを知っていますか。	42.1%	53.4%	53.4%	* < 66.1%	65.4%
7	携帯電話に、児童生徒氏名、電話番号、メールアドレスを入力すると、個人情報が登録されたことになることを知っていますか。	69.3%	75.9%	77.0%	85.5%	87.6%
8	Google マップの「マイマップ」に児童生徒の氏名と家の位置情報を入力すると、個人情報が登録されたことになることを知っていますか。	55.7%	57.1%	66.9%	70.2%	71.2%
9	児童生徒の個人情報を新聞やホームページに公開する場合、保護者の同意を得る必要があることを知っていますか。	94.3%	94.7%	97.8%	98.4%	98.7%
10	学校の緊急連絡網などの名簿は、保護者の同意があれば作成・配布できることを知っていますか。	77.1%	77.4%	84.3%	84.7%	85.0%
11	世帯数500件の学校で、保護者氏名・住所・電話番号・メールアドレスを保護者から集め、第三者に提供して緊急メールなどの情報発信するとき、万が一情報が流出した場合、学校が罰せられることを知っていますか。	43.9%	59.4%	69.1%	66.4%	68.2%

*p<.05 **p<.01

な差は見られなかった。「16：学校の放送部が市販の音楽CDから編集テープを作って昼休みの放送を流すことは、著作権の問題があること」「32：職員会の資料として、新聞の社説をコピーして配布することは、著作権の問題があること」を知っている教員の割合は、2013～2014では有意に高くなっていった。特に「32：職員会の資料として、新聞の社説をコピーして配布することは、著作権の問題があること」は、知っている教員の割合が46%と低いにもかかわらず、高くなっていなかった。

「16：学校の放送部が市販の音楽CDから

編集テープを作って昼休みの放送を流すことは、著作権の問題があること」を知っている教員の割合は、事例を取り上げた研修を行うと47.8%（2013）→61.3%（2014）と有意に高くなるとが分かっている。「32：職員会の資料として、新聞の社説をコピーして配布することは、著作権の問題があること」も研修で事例として取り上げたため、29.8%（2013）→45.9%（2014）と有意に高くなった。

2010→2011で有意に高くなった質問項目「16：学校の放送部が市販の音楽CDから編集テープを作って昼休みの放送を流すこと

は、著作権の問題があることを知っていますか。」「17：クラスで卒業記念用 DVD に BGM として市販の音楽 CD を使い、無料で配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。」「18：学校で昼休みの時間に BGM として、複製した CD を使って音楽を流すことは、著作権の問題があることを知っていますか。」「19：テレビで放送された教育番組をビデオや DVD に録画して、翌日の授業の中で生徒に見せても、著作権の問題がないことを知っていますか。」「27：中学校の文化祭でプラスバンド部による演奏会をします。練習等のために楽譜をコピーして部員に配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。」「32：職員会の資料として、新聞の社説をコピーして配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。」も、研修で取りあげた翌年は高くなっている。従って、個人情報保護の研修と同様、知っている教員の割合が低い内容を直接取り上げて研修を行う必要があることが分かる。特に、「20：放送された教育番組を録画し、授業でいつでも使用できるようライブラリー化することは、教育のための複製として認められないことを知っていますか。」は55.9%、「24：学校のホームページを作るとき、案内図のために地図サイトの地図画像を使いたいのですが、著作権者の許可が必要になることを知っていますか。」は58.6%、「29：運動会等で使った、人気漫画のキャラクターを描いたプラカードや看板を、体育館に掲示する場合、著作権者の許諾を得ておく必要があることを知っていますか。」は45.4%と低いため、研修で取り上げる必要のある内容である。

(3) 個人情報保護の校種別・性別・年代別比較

個人情報保護の校種別・性別・年代別割合

の2014と2015年度調査結果を表4に示す。校種別の比較では、「6：カーナビゲーションシステムに、児童生徒の氏名や電話番号を入力すると、個人情報が登録されたことになること」を知っている割合は、中学校教員より小学校教員が有意に高かった。これは、2013と2014年度調査⁶⁾においても同様の傾向であった。中学校の研修で取りあげる必要がある事例である。2013年度調査で「8：Googleマップの『マイマップ』に児童生徒の氏名と家の位置情報を入力すると、個人情報が登録されたこと」を知っている割合は、中学校教員より小学校教員が有意に高かったが、2014と2015年度調査では有意な差がみられなかった。中学校での研修で重点的に取りあげられたためと思われる。

性別では、2013年度調査において「4：個人情報保護法は、氏名、生年月日のように、個人を特定できる情報を取扱う時のルールを定めたものであり、他人や社会に知られたくない私生活に関する情報である『プライバシー』すべてを守るものではないこと」を知っている割合は、女性より男性が有意に高かったが、2014と2015年度調査では有意な差がみられなかった。

年代別の2013年度調査では、「4：個人情報保護法は、氏名、生年月日のように、個人を特定できる情報を取扱う時のルールを定めたものであり、他人や社会に知られたくない私生活に関する情報である『プライバシー』すべてを守るものではないこと」を知っている割合は、30代が有意に低くなっていたが、2014と2015年度調査では有意な差はみられなかった。2013年度調査では、「7：携帯電話に、児童生徒氏名、電話番号、メールアドレスを入力すると、個人情報が登録されたことになること」を知っている割合は、20代が有意に高くなっていたが、2014と2015年

表3 著作権（「知っている」と回答した割合 年比較 t検定）

質 問	年 度	2010	2011	2013	2014	2015
		140人	133人	178人	124人	153人
15	学校の放送部が昼休みの放送の際に市販の音楽CDを使ってBGMを流しても、著作権の問題がないことを知っていますか。	73.6%	80.3%	83.1%	88.7%	88.2%
16	学校の放送部が市販の音楽CDから編集テープを作って昼休みの放送を流すことは、著作権の問題があることを知っていますか。	45.0%	* < 57.6%	47.8%	* < 61.3%	63.4%
17	クラスで卒業記念用DVDにBGMとして市販の音楽CDを使い、無料で配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。	62.9%	* < 76.5%	66.3%	73.4%	73.9%
18	学校で昼休みの時間にBGMとして、複製したCDを使って音楽を流すことは、著作権の問題があることを知っていますか。	52.1%	** < 71.4%	56.7%	61.3%	64.1%
19	テレビで放送された教育番組をビデオやDVDに録画して、翌日の授業の中で生徒に見せても、著作権の問題がないことを知っていますか。	77.1%	* < 86.9%	88.2%	86.2%	86.8%
20	放送された教育番組を録画し、授業でいつでも使用できるようライブラリー化することは、教育のための複製として認められないことを知っていますか。	39.3%	44.3%	44.9%	56.1%	55.9%
21	班ごとに相談させて、修学旅行の資料を作らせようと考えていますが、その際に市販の旅行関係書籍やインターネットから得た資料を使うことは問題がないことを知っていますか。	78.6%	84.0%	91.0%	89.3%	89.4%
22	生徒がインターネットから印刷した絵やデザインを使って発表資料や作品を作る場合、著作権の問題がないことを知っていますか。	69.3%	73.3%	77.0%	84.6%	84.2%
23	生徒がインターネットから印刷した絵やデザインを使って発表資料や作品を作って、授業以外の学校行事や展覧会で利用する場合、著作権の問題があることを知っていますか。	57.9%	61.8%	73.6%	78.0%	77.6%
24	学校のホームページを作るとき、案内図のために地図サイトの地図画像を使いたいのですが、著作権者の許可が必要になることを知っていますか。	47.1%	40.5%	54.5%	55.3%	58.6%
25	運動会の入場行進の際、ブラスバンド部が行進曲の演奏を行なうことは、著作権の問題がないことを知っていますか。	81.4%	82.4%	92.1%	95.1%	96.1%
26	中学校の文化祭でブラスバンド部による演奏会をします。演奏曲目の中にはPOPSも何曲か入っていても、著作権の問題がないことを知っていますか。	74.3%	79.4%	86.5%	91.1%	90.8%
27	中学校の文化祭でブラスバンド部による演奏会をします。練習等のために楽譜をコピーして部員に配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。	44.3%	** < 62.6%	51.1%	60.2%	61.8%

表3 著作権（「知っている」と回答した割合 年比較 t検定）

質 問	年 度	2010	2011	2013	2014	2015
		140人	133人	178人	124人	153人
28	学校の運動会の準備をしているのですが、クラスで相談して、連載漫画の主人公を応援看板に描いても、著作権の問題がないことを知っていますか。	60.0%	63.4%	73.0%	70.7%	70.4%
29	運動会等で使った、人気漫画のキャラクターを描いたプラカードや看板を、体育館に掲示する場合、著作権者の許諾を得ておく必要があることを知っていますか。	28.6%	38.2%	41.6%	43.9%	45.4%
30	アニメのキャラクターを使った児童の図工作品を展覧会に出品すると、著作権の問題があることを知っていますか。	52.9%	56.5%	75.8%	72.4%	75.0%
31	児童生徒の作品にも著作権があることを知っていますか。	77.1%	84.0%	89.9%	91.1%	91.4%
32	職員会の資料として、新聞の社説をコピーして配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。	25.0%	** < 40.5%	29.8%	** < 45.9%	46.4%
33	市販の様々な問題集から適当に問題を集めて問題集を作り、これを授業中に生徒に配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。	83.6%	85.5%	91.0%	87.8%	90.1%
34	業者が副読本の見本をたくさんくれたので、その中から必要なものを抜粋して、児童生徒用の参考資料集を作ることは、著作権の問題があることを知っていますか。	81.4%	82.4%	88.2%	87.0%	89.5%
35	著作権者の了解を得ないで、音楽や映像を配信する違法サイトが増えており、違法サイトと知りながら、そこから音楽や映像をダウンロードすることは、著作権の問題があることを知っていますか。	89.3%	88.5%	97.8%	96.7%	97.4%

*p<.05 **p<.01

表4 個人情報保護（「知っている」と回答した校種別・性別・年代別割合）

上段2014年 下段2015年

質 問	校種別			性別			年代別				
	小学校	中学校	t検定	男性	女性	t検定	20代	30代	40代	50代	χ ² 検定
4	個人情報保護法は、氏名、生年月日のように、個人を特定できる情報を取扱う時のルールを定めたものであり、他人や社会に知られたくない私生活に関する情報である「プライバシー」すべてを守るものではないことを知っていますか。										
	83.1%	78.7%	n.s.	81.7%	81.3%	n.s.	75.0%	85.7%	75.0%	86.2%	n.s.
5	一般的には、電話番号だけでは個人情報に該当しないことを知っていますか。										
	36.4%	38.3%	n.s.	30.0%	43.8%	n.s.	37.5%	14.3%	32.1%	44.8%	p<.05
	40.4%	32.2%	n.s.	31.5%	42.5%	n.s.	35.7%	25.0%	36.4%	41.7%	n.s.

表4 個人情報保護（「知っている」と回答した校種別・性別・年代別割合）

上段2014年 下段2015年

質問	校種別		性別			年代別					
	小学校	中学校	t検定	男性	女性	t検定	20代	30代	40代	50代	χ ² 検定
6	カーナビゲーションシステムに、児童生徒の氏名や電話番号を入力すると、個人情報が登録されたことになることを知っていますか。										
	74.0%	53.2%	p<.05	60.0%	71.9%	n.s.	79.2%	57.1%	60.7%	65.5%	n.s.
7	携帯電話に、児童生徒氏名、電話番号、メールアドレスを入力すると、個人情報が登録されたことになることを知っていますか。										
	87.0%	83.0%	n.s.	80.0%	90.6%	n.s.	95.8%	92.9%	82.1%	81.0%	n.s.
8	Google マップの「マイマップ」に児童生徒の氏名と家の位置情報を入力すると、個人情報が登録されたことになることを知っていますか。										
	75.3%	61.7%	n.s.	65.0%	75.0%	n.s.	75.0%	71.4%	60.7%	72.4%	n.s.
9	児童生徒の個人情報を新聞やホームページに公開する場合、保護者の同意を得る必要があることを知っていますか。										
	100%	95.7%	n.s.	96.7%	100.0%	n.s.	100%	100%	100%	96.6%	n.s.
10	学校の緊急連絡網などの名簿は、保護者の同意があれば作成・配布できることを知っていますか。										
	83.1%	87.2%	n.s.	85.0%	84.4%	n.s.	83.3%	71.4%	82.1%	89.7%	n.s.
11	世帯数500件の学校で、保護者氏名・住所・電話番号・メールアドレスを保護者から集め、第三者に提供して緊急メールなどの情報発信するとき、万が一情報が流出した場合、学校が罰せられることを知っていますか。										
	71.4%	57.8%	n.s.	61.0%	70.9%	n.s.	62.5%	64.3%	70.4%	66.7%	n.s.
	72.3%	61.4%	n.s.	65.3%	81.3%	n.s.	67.9%	75.0%	67.7%	66.7%	n.s.

度調査では有意な差はみられなかった。2013年度調査以降の研修により年代間の有意な差がなくなったものと思われた。

2014年度調査で、「5：一般的には、電話番号だけでは個人情報に該当しないこと」を知っている割合は30代が有意に低くなっていたが、2015年度調査では年代間の有意な差はみられなくなっていた。

(4) 著作権の校種別・性別・年代別比較

個人情報保護の校種別・性別・年代別割合の2014と2015年度調査結果、質問15～24を

表5-1に、質問25～35を5-2に示す。

「21：班ごとに相談させて、修学旅行の資料を作らせようと考えていますが、その際に市販の旅行関係書籍やインターネットから得た資料を使うことは問題がないこと」を知っている割合は、2014と2015年のどちらも中学校教員より小学校教員が有意に高かった。2013年度調査においては有意な差はみられなかった内容である。2013年度の小学校の研修で取り上げられたためである。

「15：学校の放送部が昼休みの放送の際に市販の音楽CDを使ってBGMを流しても、

表5-1 著作権 (「知っている」と回答した校種別・性別・年代別割合)

上段2014年 下段2015年

質問	校種別		性別			年代別					
	小学校	中学校	t検定	男性	女性	t検定	20代	30代	40代	50代	t検定
15 学校の放送部が昼休みの放送の際に市販の音楽CDを使ってBGMを流しても、著作権の問題がないことを知っていますか。	93.5%	80.9%	p<.05	86.7%	90.6%	n.s.	91.7%	92.9%	89.3%	86.2%	n.s.
	91.5%	83.1%	n.s.	87.7%	88.8%	n.s.	89.3%	95.0%	90.9%	84.7%	n.s.
16 学校の放送部が市販の音楽CDから編集テープを作って昼休みの放送を流すことは、著作権の問題があることを知っていますか。	63.6%	57.4%	n.s.	63.3%	59.4%	n.s.	62.5%	50.0%	64.3%	62.1%	n.s.
	63.8%	62.7%	n.s.	64.4%	62.5%	n.s.	64.3%	60.0%	69.7%	61.1%	n.s.
17 クラスで卒業記念用DVDにBGMとして市販の音楽CDを使い、無料で配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。	76.6%	68.1%	n.s.	75.0%	71.9%	n.s.	66.7%	57.1%	75.0%	79.3%	n.s.
	76.6%	69.5%	n.s.	76.7%	71.3%	n.s.	71.4%	65.0%	78.8%	75.0%	n.s.
18 学校で昼休みの時間にBGMとして、複製したCDを使って音楽を流すことは、著作権の問題があることを知っていますか。	62.3%	59.6%	n.s.	65.0%	57.8%	n.s.	62.5%	42.9%	60.7%	65.5%	n.s.
	63.8%	61.4%	n.s.	67.1%	61.3%	n.s.	67.9%	55.0%	63.6%	65.3%	n.s.
19 テレビで放送された教育番組をビデオやDVDに録画して、翌日の授業の中で生徒に見せても、著作権の問題がないことを知っていますか。	88.2%	83.0%	n.s.	86.7%	85.7%	n.s.	75.0%	<u>64.3%</u>	92.6%	93.1%	p<.01
	88.2%	84.7%	n.s.	87.7%	86.1%	n.s.	78.6%	75.0%	90.6%	91.7%	n.s.
20 放送された教育番組を録画し、授業でいつでも使用できるようライブラリー化することは、教育のための複製として認められないことを知っていますか。	59.2%	51.1%	n.s.	61.7%	50.8%	n.s.	54.2%	57.1%	51.9%	58.6%	n.s.
	58.1%	52.5%	n.s.	60.3%	51.9%	n.s.	57.1%	55.0%	59.4%	54.2%	n.s.
21 班ごとに相談させて、修学旅行の資料を作らせようと考えていますが、その際に市販の旅行関係書籍やインターネットから得た資料を使うことは問題がないことを知っていますか。	94.7%	80.4%	p<.05	88.1%	90.5%	n.s.	91.7%	78.6%	92.6%	89.5%	n.s.
	93.5%	82.8%	p<.05	88.9%	89.8%	n.s.	92.9%	85.0%	90.6%	88.7%	n.s.
22 生徒がインターネットから印刷した絵やデザインを使って発表資料や作品を作る場合、著作権の問題がないことを知っていますか。	84.2%	85.1%	n.s.	95.0%	<u>74.6%</u>	p<.01	79.2%	85.7%	85.2%	86.2%	n.s.
	83.9%	84.7%	n.s.	93.2%	75.9%	n.s.	78.6%	90.0%	84.4%	84.7%	n.s.
23 生徒がインターネットから印刷した絵やデザインを使って発表資料や作品を作って、授業以外の学校行事や展覧会で利用する場合、著作権の問題があることを知っていますか。	82.9%	70.2%	n.s.	81.7%	74.6%	n.s.	70.8%	71.4%	77.8%	82.8%	n.s.
	82.8%	69.5%	n.s.	79.5%	75.9%	n.s.	75.0%	75.0%	81.3%	77.8%	n.s.
24 学校のホームページを作るとき、案内図のために地図サイトの地図画像を使いたいのですが、著作権者の許可が必要になることを知っていますか。	60.5%	46.8%	n.s.	58.3%	52.4%	n.s.	50.0%	50.0%	59.3%	56.9%	n.s.
	61.3%	54.2%	n.s.	64.4%	53.2%	n.s.	57.1%	55.0%	59.4%	59.7%	n.s.

下線は有意な差のみられるもの

表5-2 著作権（「知っている」と回答した校種別・性別・年代別割合）

上段2014年 下段2015年

質問	校種別			性別			年代別				
	小学校	中学校	t検定	男性	女性	t検定	20代	30代	40代	50代	t検定
25 運動会の入場行進の際、ブラスバンド部が行進曲の演奏を行なうことは、著作権の問題がないことを知っていますか。	98.7%	89.4%	n.s.	93.3%	96.8%	n.s.	100%	100%	92.6%	93.1%	n.s.
	98.9%	91.5%	n.s.	94.5%	97.5%	n.s.	100%	100%	93.8%	94.4%	n.s.
26 中学校の文化祭でブラスバンド部による演奏会をします。演奏曲目の中にはPOPSも何曲か入っていますが、著作権の問題がないことを知っていますか。	94.7%	85.1%	n.s.	88.3%	93.7%	n.s.	95.8%	100%	85.2%	89.7%	n.s.
	93.5%	86.4%	n.s.	89.0%	92.4%	n.s.	92.9%	100%	87.5%	88.9%	n.s.
27 中学校の文化祭でブラスバンド部による演奏会をします。練習等のために楽譜をコピーして部員に配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。	51.3%	74.5%	p<.05	65.0%	55.6%	n.s.	54.2%	57.1%	55.6%	65.5%	n.s.
	52.7%	76.3%	n.s.	65.8%	58.2%	n.s.	57.1%	60.0%	59.4%	65.3%	n.s.
28 学校の運動会の準備をしているのですが、クラスで相談して、連載漫画の主人公を応援看板に描いても、著作権の問題がないことを知っていますか。	72.4%	68.1%	n.s.	68.3%	73.0%	n.s.	75.0%	<u>57.1%</u>	70.4%	72.4%	p<.05
	72.0%	67.8%	n.s.	68.5%	72.2%	n.s.	75.0%	<u>60.0%</u>	71.9%	70.8%	p<.05
29 運動会等で使った、人気漫画のキャラクターを描いたプラカードや看板を、体育館に掲示する場合、著作権者の許諾を得ておく必要があることを知っていますか。	40.8%	48.9%	n.s.	48.3%	39.7%	n.s.	37.5%	35.7%	59.3%	41.4%	n.s.
	43.0%	49.2%	n.s.	46.6%	44.3%	n.s.	42.9%	40.0%	59.4%	41.7%	n.s.
30 アニメのキャラクターを使った児童の図工作品を展覧会に出品すると、著作権の問題があることを知っていますか。	73.7%	70.2%	n.s.	70.0%	74.6%	n.s.	62.5%	64.3%	81.5%	74.1%	n.s.
	73.3%	74.6%	n.s.	72.6%	77.2%	n.s.	67.9%	65.0%	84.4%	76.4%	n.s.
31 児童生徒の作品にも著作権があることを知っていますか。	93.4%	87.2%	n.s.	88.3%	93.7%	n.s.	87.5%	92.9%	85.2%	94.8%	n.s.
	93.5%	88.1%	n.s.	90.4%	92.4%	n.s.	89.3%	95.0%	87.5%	93.1%	n.s.
32 職員会の資料として、新聞の社説をコピーして配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。	44.7%	47.8%	n.s.	45.0%	46.8%	n.s.	47.8%	35.7%	48.1%	46.6%	n.s.
	44.1%	50.0%	n.s.	43.8%	48.7%	n.s.	55.6%	30.0%	46.9%	47.2%	n.s.
33 市販の様々な問題集から適当に問題を集めて問題集を作り、これを授業中に生徒に配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。	88.2%	87.2%	n.s.	85.0%	90.5%	n.s.	66.7%	85.7%	96.3%	93.1%	n.s.
	90.3%	89.8%	n.s.	87.7%	92.4%	n.s.	71.4%	90.0%	96.9%	94.4%	n.s.
34 業者が副読本の見本をたくさんくれたので、その中から必要なものを抜粋して、児童生徒用の参考資料集を作るとは、著作権の問題があることを知っていますか。	88.2%	85.1%	n.s.	81.7%	92.1%	n.s.	70.8%	92.9%	88.9%	91.4%	n.s.
	90.3%	88.1%	n.s.	84.9%	93.7%	n.s.	75.0%	95.0%	90.6%	93.1%	n.s.
35 著作権者の了解を得ないで、音楽や映像を配信する違法サイトが増えており、違法サイトと知りながら、そこから音楽や映像をダウンロードすることは、著作権の問題があることを知っていますか。	98.7%	93.6%	n.s.	93.3% < 100%		p<.05	100%	100%	96.3%	94.8%	n.s.
	98.9%	94.9%	n.s.	94.5% < 100%		p<.05	100%	100%	96.9%	95.8%	n.s.

下線は有意な差のみられるもの

著作権の問題がないことを知っていますか。」は、2014年は小学校が中学校より有意に高かったが、2015年は中学校の割合が高くなり、有意な差はみられなくなった。

「27：中学校の文化祭でプラスバンド部による演奏会をします。練習等のために楽譜をコピーして部員に配布することは、著作権の問題があることを知っていますか。」は、2014年は中学校が小学校より有意に高かったが、2015年は有意な差はみられなくなった。これは、中学校の部活についての質問であり、2013と2014年度調査では中学校が有意に高く、中学校の教職員の関心が高い事例であると思われたが、研修の結果、有意な差が見られなくなった事例である。

2013年度調査において、「25：運動会の入場行進の際、プラスバンド部が行進曲の演奏を行なうことは、著作権の問題がないこと」と「27：中学校の文化祭でプラスバンド部による演奏会をします。演奏曲目の中にはPOPSも何曲か入っているが、著作権の問題がないこと」を知っている割合は、中学校教員より小学校教員が有意に高かったが、2014と2015年度調査では有意な差はみられなかった。中学校での研修で重点的に取りあげられたためと思われた。

性別では、2014年度調査では「22：生徒がインターネットから印刷した絵やデザインを使って発表資料や作品を作る場合、著作権の問題がないこと」を知っている割合は、女性教職員より男性教職員が有意に高かったが、2015年度調査では有意な差はみられなかった。「35：著作権者の了解を得ないで、音楽や映像を配信する違法サイトが増えており、違法サイトと知りながら、そこから音楽や映像をダウンロードすることは、著作権の問題があること」を知っている割合は、男性教職員より女性教職員が有意に高く、2013～2015

年度調査で同様の傾向を示した。

年代別では、「19：テレビで放送された教育番組をビデオやDVDに録画して、翌日の授業の中で生徒に見せても、著作権の問題がないこと」を知っている割合は、2014年度は30代が有意に低くなっていたが、2015年度には有意な差はみられなくなった。「28：学校の運動会の準備をしているのですが、クラスで相談して、連載漫画の主人公を応援看板に描いても、著作権の問題がないこと」を知っている割合は、2014年度、2015年度とも30代が有意に低くなっていた。多忙な30代の教員への研修機会の確保が必要である。

4. おわりに

2010～2011年にA町、2013～2015年にB町で町内全教員を対象にして同じ質問内容の調査を行った。どちらの地方自治体も調査以前には著作権や個人情報保護を取り上げた研修は実施していなかった。そこで、各校1名の教員で構成される情報部会と連携して本調査を実施するとともに、各校においての研修を実施したことが調査結果に反映されていると思われる。

個人情報保護と著作権に係る具体的な事例を取り上げて研修を行うと正答率が高まること⁽⁶⁾がわかっており、研修機会の確保が必要である。県教職員委員会やセンターによる研修の回数も限られており、各学校において情報主任を中心に計画的に研修を行う必要がある。

少子化に伴って小規模な学校が多くなり、情報主任による研修が十分にできなかったり、適切な教材がなかったりする。そのため、実態調査や実態調査の結果を反映させた研修の具体的な事例、ネットを介した大学等によるデジタル教材の提供、ガイドライン⁽⁷⁾の教

材化等が必要とされている。

参考文献

- (1) 総務省（2010）電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン
- (2) 文部科学省（2015）平成24年度学校における教育の情報化の実態に関する調査結果（教育のICT活用指導力）
- (3) 文部科学省（2012）文部科学省所管事業分野における個人情報保護に関するガイド
- (4) 横山隆光他3名（2011）小中学校教育における著作権の現状と課題—各校における研修の効果と問題点から—, 日本教育情報学会年会論文集27, p 118-121
- (5) 工藤典人他1名（2008）学校におけるプライバシー保護等に関する調査報告, 日本教育情報学会年会論文集, p 146-149
- (6) 横山隆光他5名（2013）教職員の著作権・個人情報保護に関する意識の変化, 日本教育情報学会年会論文集29, p 234-237
- (7) 著作権法第35条ガイドライン協議会（2004）学校その他の教育機関における著作物の複製に関する著作権法第35条ガイドライン

